

# エバーグリーンホームの 15世帯賃貸マンション 完成内覧会



当マンションご入居検討の方はもちろん、戸建て新築をご検討の方、土地の有効活用をお考えの方、リフォームをお考えの方も

3月21日(土) 22日(日) 10時-16時半

ご希望がない限り営業は行いません。安心してご来場ください。

## THE TAKASUNA KULTURCE

茅ヶ崎市中海岸 2-2-19 旧茅ヶ崎文化資料館跡地

※お車の方は駐車場をご用意しています。

※防犯上、入場の際にお名前・ご住所の記帳をお願いしております。

## THE TAKASUNA KULTURCE

ザ・タカスナ・カルチャース

駅から海に抜ける茅ヶ崎の高砂通り。ここは、古くからの景観を残す小道、茅ヶ崎市美術館がある高砂緑地、歴史と文化が香る地区です。その一角、文化資料館跡地に THE TAKASUNA KULTURCE は誕生しました。

「kulturce - カルチャース-」は、ドイツ語 Kultur (文化・育むこと) から着想した名称です。

住まいを単なる居住空間ではなく、日々の営みが積み重なり、文化として成熟していく場と捉え、ここでの暮らしが、未来へと受け継がれる価値となることを願い、名付けられました。

## 収益物件

エバーはアパート、マンションをはじめ土地活用実績を多数誇っています。いずれも大手のハウスメーカーとは異なる、魅力ある収益物件のご提案をしています。



茅ヶ崎市 SOUTHERN VILLAGE I

住宅密集地のクールドック(行き止まり)に位置する、木造3階建て、全7戸の共同住宅。敷地が一種低層住居専用地域と一種住居専用地域にまたがる位置にあり、一部が2階建てのボリュームとなっています。



茅ヶ崎市 グレイスコート茅ヶ崎

木造3階建て、全15世帯の賃貸共同住宅です。外見からは見えない大きなコクヤシをシンボルツリーとした開放的なパティオ(中庭)が内部にあり、それを囲むように共用廊下と2LDKが中心の各住戸の玄関が配置されています。



茅ヶ崎市 SOUTHERN VILLAGE II

2つの敷地(1/II)の共同住宅のプロジェクト。2つの敷地を1区画として形成し、先に建てた隣地との統一感に配慮した外観としています。内装は3戸それぞれで異なり、異なる個性で明るい印象に仕上がっています。収益率に貢献する、無駄なくかつ広い間取りを実現しています。



横浜市 フェリチタ

お施主様は老舗旅館を営業するかわらで新たに賃貸事業を展開。10社以上の競合の中からエバーをお選びいただきました。建物は敷地の長手いっぱい配置し、内装はRC打ち出し。自由度の高いシンプルなお仕様です。



横浜市 朝飛道場

柔道の名門・朝飛道場兼自宅。4階建てで、1・2階に道場を設け、2・3階にご自宅を設けています。3・4階には収益のための目的で賃貸スペースが備わっています。道場の新築など無理だろうと思っていたご夫婦でしたが、エバーの叶えたい気持ちが実現を後押ししました。

# EverGreenHome の完成内覧会

15世帯賃貸マンションの内覧会です。

3/21(土) 22(日)

当マンションご入居検討の方はもちろん、戸建て新築をご検討の方、土地の有効活用をお考えの方、リフォームをお考えの方も。



THE TAKASUNA KULTURCE

今回は、土地の有効活用事例としてのご紹介です。

エバーは注文住宅を設計・施工する工務店です。大手のハウスメーカーとは異なる魅力ある収益物件のご提案をしています。

当マンションへのご入居をお考えの方も歓迎です。(1SLDK ~ 2SLDK)

3月21日(土) 22日(日) の2日間 10時-16時半

会場: THE TAKASUNA KULTURCE ザ タカスナ カルチャース

茅ヶ崎市中海岸 2-2-19 旧茅ヶ崎文化資料館跡地

※お車の方は駐車場をご用意しています。

※防犯上、入場の際にお名前・ご住所の記帳をお願いしております。

←裏面もご覧ください。





**二宮町 A邸**  
海側の眺望がある南側は崖状で、北側が玄関となり広々とカーブスペースが設けられています。メインとなる外壁面はRCの打ち放し仕上げと玄武岩の天然石貼り。静寂が感じられ、雨に濡れると異なる表情を見せます。

**鎌倉市 A邸**  
「おもしろく美しい家」というご要望のもと、新しい美しさを実現した、市役所前の大屋根と切通しの家。軒を地面から下げて前面道路に閉じながら、床近くは大きく開いて解放的になっています。

**葉山町 E邸**  
趣味であるヴィンテージカーを取納するための贅をついた別邸のガレージハウス。コレクションを際立たせる扇を描くような立体的な配置と計算されたライティング。お施主様に至福の時間をご提供いたしました。

**藤沢市 I邸**  
道路とのレベル差を利用し、半地下のRC造ガレージの上に木造の二層がある構成。外壁はソリド鉛張の変形家形です。

**鎌倉市 A邸**  
床暖房を埋設したコンクリートの土間。天井と壁はラワン合板でロフトによる色味の違いを尊重し大和貼り(葺き)のように貼ることで陰影のある表情に。大工のいい仕事とそのまま化粧となる豊かな仕上がりです。

**茅ヶ崎市 Tealife+** 茅ヶ崎市東海岸北2-4-3  
1階は国産の生本マグロとルイボスワイン、2階は身体にやさしいお茶や健康食品が中心のショップ。ポップな色や柄で階ごとに個性を出しつつ、女性が入りやすい雰囲気空間を創造しています。



**茅ヶ崎市 N邸**  
祖父ご夫妻がかつて住まれた平屋の日本家屋や芝生の庭、ご親族の家が点在する敷地に立つ邸。敷地形状から導かれたこの家のかたちは、既存の蔵と同サイズの箱をずらしたように並べられて構成されています。

**茅ヶ崎市 Y邸**  
かつてエバーのモデルルーム「Villa Ever」、現在は個人邸です。庭を囲むようにコの字型を描き母屋と離れの関係を持たせ、随所に「和」を基調とした趣があります。エバーの経験や技術が随所に反映されています。

**茅ヶ崎市 Y邸**  
白いグランドピアノが家づくりイメージの始まり。内部は光降り注ぐ中庭を取り囲んで通路や階段が配置され、中庭が住空間を仕切る大胆な構造。海に近く、三世代が住まわれています。

**葉山町 O邸**  
眺望を楽しみマンションの良さと戸建の立体感をつくり出すプランニング。外装は木とダークトーンの校舎仕上げがアクセントです。

**茅ヶ崎市 K邸**  
邸の外構のデザイン。基本構想は「建物に寄りそう色彩」。駐車場への高低差を最小限にし、硬質な石材と柔らかな光や植物を配置しました。お施主様の思いをオブジェとして壁に表現するなど随所にこだわっています。

**茅ヶ崎市 株式会社パシフィック湘南**  
飲食店や工場、病院向けの無線機器メーカーの、古倉庫から本社屋への用途転換としてのリノベーション。既存の外壁を補強し、新たに断熱材付きの金属パネルで覆い熱環境を向上させています。



**鎌倉市 S邸**  
邸の2階リビングは両サイドの家具と勾配天井、東面の下がり天井などを計算し、それがダイニングや階段など全てにつながっており、しかも全く別の素材が連続していく空間。お施主様のセンスの賜物といえます。

**茅ヶ崎市 Y邸**  
外に閉じていながら開放的な空間を創造する手法としては、パティオのよう中心部分を開けて光を入れる設計があります。中心部分に開口を取るとは外部の視線を気にすることなく存分に明るさを確保できます。

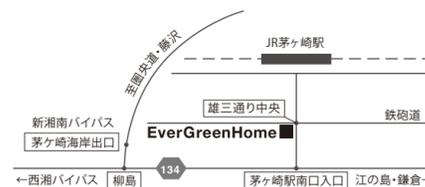
**鎌倉市 S邸**  
鎌倉の随所に垣間見ることのできる路地をイメージし、低い庇やトンネル状の抜けをつくり、メイン通りの雰囲気がつながっていく設え。経年劣化でさらに落ち着いてゆく馴染みやすい素材や色彩が品を物語ります。

**茅ヶ崎市 Y邸**  
邸宅のエントランスを彩るパーゴラ。きめ細やかな木組みでつくられた全体像は繊細でありながら堂々とした風格を備えています。センスあるエクステリアが設けられるだけで家全体がさらにいきいきと感じられます。

**鎌倉市 Onari Ever**  
エバーがプロデュースした収益施設。御成通り商店街にあり、周囲との調和や心地よい連続性を重視した設計をしています。

**茅ヶ崎市 LE NICO à Ominami** 茅ヶ崎市柳島2-9-17  
多くの店舗を手がけるエバーの完全プロデュースによる、地域に愛されるフレンチレストラン。広大な敷地の中、開放的なガラス貼りのメインダイニングで至福の時を感じることができます。

一般住宅からオフィス、ショップ、マンションまで、  
大手ハウスメーカーとは異なる魅力を創造します。



**藤沢市 株式会社イコー保安サービス**  
辻堂駅前のランドマークでもあるこのオフィス。もともとはエバー本社屋をお洒落なショップと間違えられ、お施主様がどこで建ててもらったのか聞きにいらしたという面白いエピソードがあります。